仕 様 書

- 1 物品名および数量 ホイルローダー 1 台
- 2 納期 令和 8 年 1 月 30 日
- 3 納入場所・保管場所 佐賀県果樹試験場・第 1 圃場堆肥舎（佐賀県小城市小城町晴気 91）

4 更新目的

農業において土づくりは非常に大切な作業の一つであり、当场でもその一環として、試験圃場に大量の堆肥を運んで施用している。また試験圃場を自前で整備することも多く、その際には大量の土壌を運搬する作業、広い面積の土地を均平にする作業を行っており、これら作業を人力で行うには非効率なため、ホイルローダーで行っている。

現有のホイルローダーは購入から 30 年近く経過しているため、経年劣化による故障箇所が非常に多く、修理に係るコストが負担となっていることに加え、交換できる部品が少なくなっている。また、必要とする時期に故障すると試験研究にも影響を及ぼしてしまうが、他の県試験場も使用頻度が高いため貸し出しは困難であるため。

5 想定する使用方法

- 1) 重量のある堆肥や土壌の運搬、または運搬車に積み込む際に使用する
- 2) 広い面積の圃地を整備する際、土壌を効率的に均平にするために使用する
- 3) 作製中の大量の堆肥を完全に熟成させるために、満遍なく切り返す（混ぜる）際に使用する。また、土壌堆肥および土壌改良資材等を用いて園芸用培土を作製する際も同様の方法で利用する。なお、堆肥については完成するまでに定期的に切り返す（使用する）。

6 仕様(能力・規格等)

- 1) ①-⑩：現有の機械（コマツホイルローダーWA30-5）とほぼ同等の大きさ、性能であること
- 2) ⑪小型特殊自動車免許を所有することで圃場はもちろん公道も運転ができること
- 3) 当场は、傾斜があり、慎重に作業を行う必要がある圃場が多いこと、また降雨後に作業を行うことが多く、過去タイヤがぬかるみにはまることが多々あったこと等から、安全性を高める機能を有する必要がある。そのためには、次の性能を満たす製品であること。⑫スピードコントロール機能：降坂時などに過度なスピードを検知し、車速を自動制御することで安定性を確保する。⑬トラクションコントロール機能：本機能を有することで不整地での空転を抑制し、安定性と効率性に向上につながる。

本 体		
	項 目	内 容
①	全長（バケット地上） mm	4,000～4,700
②	全幅（バケット幅） mm	1,500～1,700
③	全高（キャノピまで） mm	2,400～2,800
④	走行速度 km/h	0～15
⑤	最小回転半径（最外側部） mm	3,500～3,700
⑥	バケット容量 m ³	0.4～0.65
⑦	定格出力 kW/min ⁻¹	17/2,000～30/2,500
⑧	最大掘起力 kN	25.0～29.0
⑨	燃料	軽油
⑩	駆動方式	オートマチック無段変速であること
機能・その他		
⑪	小型特殊自動車免許で運転可能であること	
⑫	スピードコントロール機能を有すること	
⑬	トラクションコントロール機能を有すること	

3) その他

- ① 入札金額には、搬入、動作確認、調整費用を含むこと
- ② 機器の輸送は、最良な状態で行うこと
- ③ 導入時は、操作法・取り扱い説明を十分に行うこと
- ④ 1年以上の保証があり、故障した場合には迅速に修理ができるよう、県内または近県におけるメンテナンス体制が充実している商品であること
- ⑤ 仕様書に記載されていない事項又は仕様について疑義が生じた場合は、その都度担当者と協議し、了承を得た後に機器を納品すること

4) 参考機種 コマツホイロローダー WA30-6E0